

ドリームちゅうおう

10

DREAM CHUOH
OCTOBER 2022
No.297



今月号のCONTENTS

02 特集

05 あぐりキッズスクール

06 次代を担う & 青壮年部・女性会の活動紹介

07 トピックス

14 直売所探検隊「楽市楽座」

15 JA information

16 葬祭だより & 就農相談会

17 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & 読者からの お便り紹介

18 投稿者からの声 & 暮らしをうたう川柳

19 シェフ永井のおすすめ

20 クロスワードパズル



肥料価格高騰対策について

～肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します～

世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ侵略等の影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し、肥料価格が急騰しています。

J A 鳥取中央では肥料価格高騰が予想されるため、肥料予約注文の前倒し実施を進めています。さらに平井鳥取県知事と共に生産資材高騰に対して国へ支援要請し、鳥取県及び中部1市4町へ支援金上乘せ要望を行いました。

今回の支援対策は、海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用を進めるための取り組みを行う農業者に対し、肥料コスト上昇分の一部を支援することを通じて、農業経営に及ぼす影響を緩和します。



広田市長を訪問し、上乘せ支援を要請する蔵増専務

支援金額の計算式

肥料価格の高騰による農家経営への影響を緩和するため、化学肥料の使用量2割低減に向けた取り組みを行う農業者に対して肥料コスト上昇分の国が7割支援します。

$$\text{支援金} = \left(\frac{\text{当年の肥料費} - \text{当年の肥料費}}{\text{価格上昇率} \div \text{化学肥料使用量低減率}} \right) \times 0.7$$

価格上昇率: 統計データを基に国が決定
化学肥料使用量低減率: 0.9
0.7: 県:市町上乘せの場合0.9

支援の対象となる肥料 令和4年秋用と令和5年春用と2回に分けて申請期間があります。

- ①令和4年6月～10月末までに購入し、令和4年秋用肥料として使用するもの
- ②令和4年11月～令和5年2月末までに購入し、令和5年春用肥料として使用するもの
(ただし、春用肥料の対象期間は今後変更となる可能性があります。)

※対象となる肥料の数量は令和4年秋用、令和5年春用で使用するもののみであり、次年度に使用するものは支援対象外です。

※対象となる肥料の銘柄は、肥料法で登録されているもので、土壌改良材は対象になりません。

支援事業の申請に必要なもの

令和4年秋用肥料(令和4年6月～10月末までに購入)

→①領収書又は請求書、②購入した肥料名、数量、金額が確認できる書類

※春用肥料の申請については、詳しい内容が決定次第お伝えします。

書類は大事に保管してください！
JAより購入された肥料については、11月中旬を目処に一覧表を作成し、対象者に配布予定です。

申請条件(取り組みメニュー)

今回の支援金を申請する条件として、以下の化学肥料低減の取り組みメニューの内、今後2年間で2つ以上の取り組みを実施し、報告書の提出が義務づけられます。またこの支援事業に関する申請書類、提出資料の保管が5年間必要です。

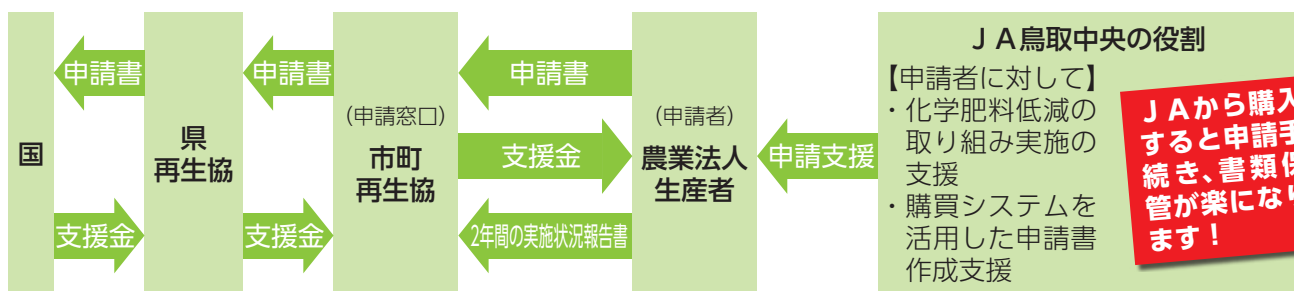
化学肥料低減実施報告書を2年間提出すること
提出時期 1年目：令和5年11月
2年目：令和6年11月

2つ以上
取り組むこと！

取り組みメニュー
1 土壌診断による施肥設計
2 生育診断による施肥設計
3 地域の低投入型の施肥設計の導入
4 堆肥の利用
5 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)
6 食品残渣など国内資源の利用(4と5以外)
7 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用
8 緑肥作物の利用
9 肥料施用量の少ない品種の利用
10 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用
11 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)
12 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥料、灌注施肥等)の利用
13 育苗箱(ポット苗)施肥の利用
14 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(1～13に係るものを除く)
15 地域特認技術の利用

※取り組みを実施したことが確認できる資料や写真等の証拠書類について5年間保管が必要です。

申請手順(案)



この支援事業については、今後くわしい内容が決まり次第、皆様にお伝えしていきます。

第12回 全国和牛能力共進会

10月6日(木)
～10日(月)

和牛フェス in かごしま 2022

～「和」っ!と驚く美味さが「牛」っ!と詰まった和牛の魅力を鹿児島から～



全共とは：
全国和牛能力共進会(全共)は、全国各地の農家と和牛を1カ所に集め、改良の成果と飼養管理の技術を競う大会です。1966年から5年に1回開催され、「和牛のオリンピック」と呼ばれています。今年は第12回で、回を重ねるごとに参加者や出品牛が増え、一般の来場者も含めて数十万人が訪れる国内最大の畜産イベントとなっています。

全共では、姿・体型などから優秀な子牛を作る繁殖能力をみる「種牛の部」と肉の質・量を見る「肉牛の部」があります。それぞれの部で、性別や月齢などで細かく分けた出品区ごとに、牛は審査され優秀な牛が決定されます。今年は41道府県から約440頭が出品され、九つの区で戦います。鳥取県からは16人の出品者が21頭の代表牛を送り出します。



出品牛：関取白鵬(せきとりはくほう)
生年月日：令和2年10月29日
系 統：(父)白鵬85の3
(母)せきはくふくひさ (母の父)安福久
出品者：倉吉市関金町大鳥居 鳥飼 雄太郎さん

JA鳥取中央からは……



**鳥飼雄太郎さんが
第7区に出品**

「少しでも良い成績が取れるよう、精いっぱい頑張ります！」

鹿児島全共の出品区

出品区		出品条件	特 徴
肉牛の部	7	●24カ月齢未満の去勢肥育牛3頭 ●一価不飽和脂肪酸(MUFA)かオレイン酸の育種価・期待育種価が分かっている、同じ種雄牛の産子	●今大会で新設。脂肪の質を新たな和牛改良の方向性やおいしさの基準として示す
	脂肪の質評価群		



鳥取県代表牛は
我々が
サポートします!

J A鳥取中央畜産課
横山職員 藤本職員

第19期

第4回

あぐりキッズスクール

AM

PM

9月17日(土) 倉吉・三朝クラス 湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐり生 24人
保護者 22人

J A鳥取中央は湯梨浜町で、食農教育体験「第19期あぐりキッズスクール」の第4回カリキュラムを開きました。クラスごとに午前と午後の2回に分け、親子で地域の特産物の知識を深めるウォーキングを体験。あぐり生と保護者、JA職員約80人が参加しました。

同JA東郷梨選果場をメイン会場とし、梨「二十世紀」の古木「百年樹」や松崎駅南梨生産団地を訪れ、梨のジョイント栽培などについて学習しました。田園風景を楽しみながら、2.5kmの道のりを歩き、レクリエーションでは、菜箸を使っの「ミニトマトつかみ」や点数を競う「パターゴルフ」や「輪投げ」などが行われ、参加者らは交流を深めました。

参加者は「楽しく、地元の魅力をあらためて発見できた。地元農産物を詳しく知ることができたので良かった」と笑顔を見せていました。

倉吉・三朝

レッツゴー!!



梨選果場からスタート!

気持ちいいねえ~



ウォーキング

へえ~
そうなんだ!梨のジョイント栽培
について学びました!

なるほど! パターゴルフ

つかめないよ~



「ミニトマトつかみ」

難しい~!

力を合わせて、
たくさんゲット
するぞ!

お米すくい

それっ!



輪投げ

湯梨浜・北栄・琴浦

最新技術を勉強中



あれっ、少ないなあ



お米すくい

景品めざして
頑張るぞっ!!

パターゴルフ

楽しい~



輪投げ

どのくらい
歩いたかなあ

ウォーキング

つかめな
かめな
か!

「ミニトマトつかみ」

農高生も真剣



へ次代を担うへ

どんな産業にも負けない農業を目指す!



倉吉市 梨生産者 ^{やまもと}山本 ^{しょうじ}昭二さん

今回、登場していただくのは、就農5年目、梨生産者の山本昭二さんです。

現在は、倉吉市で「新甘泉」40a、梨「二十世紀」20a、新興20aを栽培しています。

小さい頃に実家の梨園で遊んだり、繁忙期には選果や箱詰めの手伝いをしていたという山本さん。農業の改善可能な労働時間や環境、高単価で取引される梨の現状などから梨の栽培に可能性を感じ、約30年間務めた造園の仕事を辞め、梨生産者として就農しました。「前職の知識と経験を活かせば何とかなるだろう」と考えていたのですが、実際にやってみると、よくもまあこんなに失敗するもんだなあと思うぐらいうまくいかないことばかりでした。今では、死ぬまで勉強だと割り切って、失敗も楽しむようにしています」と前向きな姿勢で農業と向き合っています。前職では、樹を「計画的に自然のまま残す」という作業をしていましたが、梨栽培では「生産性を上げるために人間の都合に合わせて樹をつくる」という作業になるため「最初の頃は、この感覚の違いが更に梨作りを難しくしていた」と話します。試行錯誤を繰り返す中、近年少しずつ良いものができるようになっていったという山本さん。「まだまだ一人前とは言えませんが、できた梨を県外の知人に送ったら『とてもおいしかった!』と喜んでもらえたことがすごく嬉しかった」と笑顔を見せます。

今後の目標をお聞きすると「作業を省力化し、今の栽培面積を維持しながら、収量を増やしたい。これらの農業を他の産業にも負けないぐらい利益を追求できるものにし、あらゆる産業のビジネスモデルになれるよう頑張りたい」と大きく夢を膨らませます。農作業のIT化にも関心が高く、ロボット芝刈り機を導入するなど、スマート農業も積極的に取り入れている山本さん。これからも頑張ってください。応援しています。



女性会

各支部の活動を紹介します!!

青壮年部



9/1 女性会福祉部交流研修会

JA鳥取中央女性会では、管内の支部間の交流の場として、JA大栄支所で福祉部研修会を行いました。各支部から2人ずつ出席し、計7人で体操や手芸をして楽しみました。

初めは、椅子に座ったまま簡単にできるレインボー体操を実施。誰でも安全に無理なく、楽しく続けられ、肩こり・腰痛、生活習慣病の予防などに期待できます。その後、『家の光』の記事を参考にしながら、毛糸と割りばしでできるミニモップ作りに挑戦し、会員同士で教え合うなどして親睦を深めることができました。参加者からは「家でもう一度つくってみたい」と好評でした。



思い思いのミニモップを作成する参加者

大栄支部 地域に根差した活動実践中

北栄町は県内でも有数の農業が盛んな地域です。そんな農業の町で、JA鳥取中央青壮年部大栄支部では10名で仲良く活動しています。

主な活動は、町内こども園とのサツマイモ植え、ひまわり、コスモスといった景観作物を植えたりと地域に根ざした活動をしています。

その中で今回は町内こども園とのサツマイモ植えについて紹介します。5月に定植作業、10月に収穫作業を子どもたちと行い、収穫したサツマイモをこども園に提供しています。この活動を通じて、子ども



園児とサツマイモの定植を行っている様子

たちに農作業の大変さと食の大切さを伝えています。

これからも私たちの活動で地域を豊かにしていきます!

9/2 スマホ教室で便利に検索方法を学びました



教わりながら実際にインターネットを使う参加者

J A 鳥取中央は J A 三朝支所で、スマホ教室を開催し、組合員 9 人が参加しました。ドコモショップ職員や J A 職員がインストラクターとなり、インターネットの使い方とアプリの追加・削除方法について、受講者一人一人に丁寧にレクチャーしました。

参加者は実際に自分のスマホでインターネットを開き、キーワード検索や音声検索をしたり、J A バンクアプリをインストールしたりして使い方を学習しました。参加者からは、「わからなかったことがいろいろと聞けて良かった！」と好評でした。

次回は 11 月 10 日（木）に羽合支所でスマホが初めての方向けの教室を開催する予定です。

8/31 子ども食堂へ「家の光」などを贈呈しました！



「家の光」を手渡す栗原隆政組合長（左）

J A 鳥取中央は地域貢献活動の一環として、地元の農畜産物や農業について知ってもらおうと倉吉市社会福祉協議会を通じて管内の子ども食堂へ梨「二十世紀」と農畜産物引換券を贈呈しました。

地域の子どもや若者・高齢者の自立支援を目的に、平成 30 年から食材の提供を行っています。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で食堂としての活動が制限される中、地域の交流の場所としてさらに多くの方に利用してもらえるように、昨年からは『家の光』『ちゃぐりん』を提供。

記事の活用を通じて地域との結びつきにつなげる活動も継続していきます。

9/7

栗「ぼろたん」出荷開始



厳しい選果を受け出荷される「ぼろたん」

琴浦栗生産部は、早生品種の栗「ぼろたん」の出荷を開始しました。6 日に接近した台風 11 号の被害で 4、5 割が落果し収量が減った一方、実が肥大する 7 月ごろに適度な雨が降ったため、例年並みの仕上がりとなりました。「ぼろたん」は、1 粒が 30 g 以上の大玉で、加熱すると渋皮が簡単に剥けるため、人気があります。今年は、収量が減ったため、出荷期間は 2 週間程度で終了となりました。

同部は 33 戸が 4.4 ha で「ぼろたん」を栽培。台風被害前の計画では、2.5 t の出荷、275 万円の販売としていました。河上幸徳部長は「おいしい栗なので何とか残ったものを出荷し、できるだけ多くの人に食べてほしい」と話していました。

9/2

秋甘泉査定会



出来を確認する参加者

J A 全農とつとりは北栄町で、梨「秋甘泉」の検査標準査定会を開きました。生産者や行政、J A 関係者が約 20 人参加し、県内 3 J A から 140 果が持ち込まれました。

今年は、交配時期の天候に恵まれたため初期生育も良く、期間を通じて順調に生育したことを報告。査定の結果、平均糖度は（有袋）12.9、（無袋）13.2、重量は（有袋）470.0 g、（無袋）490.5 g と上々の仕上がりとなりました。今年度は 11.4 ha で栽培し、出荷量 118.6 t、販売額 6,500 万円を目指します。

全農とつとり園芸部の前場秀幸部長は「しっかりと選果・選別を行い、売り場の確保・拡大につなげていきたい」と話しました。

9/12 特産品つき定期貯金キャンペーン抽選会



厳正なる抽選で当選者を決定

J A 鳥取中央は、7月1日～8月31日の期間中、新規の定期貯金契約者を対象にした「特産品つき 定期貯金キャンペーン抽選会」を倉吉市で開きました。10万円ごとに1本の抽選権が付いており、当選者には賞品として「シャインマスカット」、梨「新甘泉」、「鳥取牛ロース」などが用意されました。約3,300口の抽選権の中から、役員ら3人が1枚ずつ厳正に抽選し、合計96本の当選者を決定。抽選を行った同J A蔵増保則専務は「当選された方たちには、J A鳥取中央の季節の味を十分に味わっていただきたい」と話しました。賞品は、各支所から当選者に配達されました。

9/9~11 台風11号で落果した梨応援販売



J A本所で梨を購入する職員

J A鳥取中央は、6日に接近した台風11号の被害にあった生産者を応援しようと、J Aや県の施設など10カ所で、落果した梨「二十世紀」を職員を対象に販売しました。

中部管内では収穫最盛期の「二十世紀」を中心に梨の落果被害が相次ぎ、被害額は2,661万円に上りました。そこで、生産者の収入確保につなげようと、落ちたものの中から傷みの少ない梨を厳選し、3日間で約1,500玉を販売しました。

同J Aの蔵増保則専務は、「丹精込めて作られた梨なのでたとえ落果しても程度の良いものは、1個でも多くみんなで購入して農家の力になるようにしたい」と話しました。

9/5 第25回J A鳥取中央三朝支所 年金友の会グラウンド・ゴルフ大会



牧フレンドチームの皆さん

場所 三朝町ふるさと健康むら

団体戦	順位	チーム名
	優勝	牧フレンドチーム
	準優勝	大瀬Aチーム
	第3位	三朝モンスターチーム

個人戦	順位	氏名
	優勝	矢吹 明 敏
	準優勝	津 村 功
	第3位	鳥 越 美 恵

9/15 自転車交通安全教室



スタントマンによる交通事故の実演

J A鳥取中央とJ A共済連鳥取は、県立倉吉総合産業高等学校で自転車交通安全教室を開きました。交通事故の未然防止と次世代を担う子どもたちの育成と安全な生活環境づくりを目的として行われ、同校の全校生徒約430人が参加しました。

県警本部と倉吉警察署の協力のもと、(株)倉田プロモーションのスタントマンが危険な自転車走行に伴うさまざまな交通事故の様子を再現。通学や日常生活において自転車の利用頻度が高い学生たちに、交通ルールを守ることの大切さを伝えました。

参加した生徒は「事故の再現を目の当たりにし、事故の怖さをあらためて認識できた」と話しました。

9/5 役員による意見交換会



要望を聞く蔵増専務(左)

J A鳥取中央の蔵増保則専務は北栄町で、地域農業を支える担い手の元を訪れ、生産現場の実情を把握するため意見・要望を聞き取りました。

青壮年部大米支部委員長の吉本哲明さんと委員の浜本大輔さん、増本和也さんからは「盟友の新規加入者獲得への取り組み」、「子どもを対象とした出前学習や『あぐりキッズスクール』への参加」など部としての活動を充実させるための後押しをJ Aに要望。

蔵増専務は「事業計画に間に合うよう提案を挙げてもらえれば予算も含めて検討する。活発な活動ができるように盟友同士で話し合い、どんどん企画を出してほしい」と期待を込めて答えました。

9/12 役員が鹿児島全共に向けて出品者を激励



牛舎の視察の様子(右から)鳥飼さん、栗原組合長、蔵増専務

J A鳥取中央の栗原隆政組合長と蔵増保則専務は、10月に鹿児島県で開催する第12回全国和牛能力共進会を前に管内の出品者を訪問しました。

各区の出品牛と補欠牛の生産者を一人一人訪問し、畜産に対する思いに感謝を述べるとともに、主席獲得に期待を込めて激励しました。前回の宮城全共7区(総合評価群)では、倉吉市の藤井英樹さんが肉牛群で1位を獲得。本大会の上位入賞に期待が高まる中、栗原組合長は「飼料の価格高騰など厳しい状況が続く中、良い結果を出せるようJ Aも全力で支援する」と力を込めました。7区(脂肪の質評価群)に出品する倉吉市の鳥飼雄太郎さんは「全力で代表牛の体調管理に努め、本番に臨みたい」と意気込みを語りました。

9/29 第19期いきいき農業塾閉講式



閉講式で修了証書を受け取った受講生とJA職員

J A鳥取中央は倉吉市で第19期いきいき農業塾閉講式を行いました。10回の講習を終えた受講生19人へ修了証書を授与しました。

受講生を代表して修了証書を受け取った小林典子さんは「今まで自己流でしたが農業塾で学び、農業の難しさと楽しさを知りました。学んだことを生かし、これから美味しい野菜を育てたい」と感謝を述べました。農業塾は、J A管内の農業振興を目的とし、新規就農者、定年帰農者及び家庭菜園者への栽培指導を行い、直売所等への出荷者への支援をしています。10月から第20期がスタートします。

9/21 【中部農業みらい宣言】国消国産月間をPR



会見では、ポスターやのぼりで国消国産をPR

J A鳥取中央は、倉吉市のJ A本所で定例記者会見「中部農業みらい宣言」を行い、10月の国消国産月間におけるJ Aの取り組みなどについて発信しました。

J Aグループは10月を国消国産月間として全国運動を展開しており、全国の直売所を起点としたキャンペーンや食料安保について考える「1万人のシンポジウム」などを行います。同J Aの直売所では、三朝町特産の大豆「三朝神倉」を使った加工品「神シリーズ」を1か月間、特別価格で販売したり、スピードくじなど企画目押しとなっています。

栗原隆政組合長は、「J Aグループでは、食料安保の国民理解の醸成の強化に向けて、食料を生産する農業、農村を支えたいと思っていただけの方を一人でも多く増やしたい。国産品を購入する行動変容を後押しするため、実施していく」と話しました。

9/13 秋冬ブロッコリー販売リモート会議



市場との意思統一を図る寺岡部長(前列中央)

琴浦ブロッコリー生産部は琴浦町で、秋冬ブロッコリー販売リモート会議を開き、生産者、JA関係者ら約10人が出席しました。

主要取引市場全10社をウェブでつなぎ、関西地区と山陽・県内地区それぞれに分けて実施しました。令和4年度の生産販売計画などについて協議し、生産部の年間販売目標金額を5億円としました。

同部の寺岡昌一郎部長は「これからも希望を持って、ブロッコリーの生産ができるような販売をお願いしたい」と要望。市場は「輸送コストなどの価格高騰をいかにして販売価格へ反映させるのが課題。市場としても期待に応えられるよう頑張りたい」と応えました。

9/13 柿生産部販売対策会議WEBで市場とつなぐ



WEBで市場関係者と意見交換する生産者

JA鳥取中央柿生産部は、JA本所で県内外市場とリモートでつなぎ、令和4年度販売会議を開きました。生産者や市場担当者、JA関係者ら11人が参加。出荷計画や市場情勢など意見を交わしました。

会議には、「あんぽ柿」、「干し柿」の生産者も参加し、市場での高値取引のポイントなどを聞きました。同部の竹原正純生産部長は「交配期の天候もよく、実どまりも良好で上々のでき」と高値での取引に期待しました。

一方、市場からは「あんぽ柿は、流通が多く、パッケージのデザインも重要な要素の一つ」と具体的な提案もされました。

同部では、「輝太郎」「西条」「富有」「あんぽ・干柿」など110人の生産者が21.1haで栽培、1万3,500箱（1箱10kg）を出荷し約5,300万円の販売を目指します。

9/22 西条柿・輝太郎目合わせ会



仕上がりを確認する生産者たち

JA鳥取中央柿生産部は、北栄町で「輝太郎」、「西条柿」の目合わせ会を開きました。

生産者や行政、JA関係者約50人が参加し、出荷基準として用意された柿を手にとって、重さや色合いを確認しました。県全体の糖度検査では、2品種ともに高い糖度を記録しました。初販売日は、「輝太郎」を9月26日、「西条柿」を10月6日に決め、関西の市場などに向けて出荷されました。

同部の竹原正純生産部長は「病気もなく、とても良い柿に仕上がった。たくさんの人に味わってほしい」と話しました。

9/15 ビリケンさんと一緒に星空舞の稲刈りをしました



たわわに実った黄金色の稲にビリケンさんもニコニコ

「星空舞」ブランド化推進協議会は倉吉市で、鳥取県のブランド米「星空舞」の稲刈りをしました。5月に「星空舞」の名前にちなんで星形に植えた稲を、「ビリケンさん」の分身像が見守る中、鎌で丁寧に刈り取りしていきました。「ビリケンさん」は2021年から、関西ととりPRサポーターに就任しており、収穫した新米は10月中旬に通天閣の「ビリケンさん」に奉納します。他にも関西を中心に、イベント等で配布し、販促PRを行う予定です。

栽培を担当した同JAの山崎正美理事は「イベントなどを通して星空舞を認知してもらい、消費者の方にも買ってもらえるきっかけになったらいい」と話しました。

8/26・9/16 女性会大栄支部 ハーバリウム作り・手芸教室



藤田さんのアドバイスを聞く会員



素敵な手帳ケースが完成しました！

ＪＡ鳥取中央女性会大栄支部は北栄町で、「ハーバリウム教室」を開き、会員14人が参加しました。「ハーバリウム」とは、ガラスの小瓶にプリザーブドフラワーやドライフラワーを入れた後、保存用のオイルを入れて作る観賞用のインテリアフラワーです。(有)谷本種苗園芸「花こまち」店長の藤田昭子さんの指導のもと、会員たちは、色とりどりの花を小瓶の中に配置し、全体のバランスを考えながら素敵な作品を完成させました。参加者は「好きな花やリボンを思い通りに選べて作れたのすごく楽しかった」と話していました。

9月16日には、同ＪＡ大栄支所で手芸教室を開催し、会員約10人が参加しました。令和元年11月号の『家の光』を活用し、色鮮やかな押し花を貼るだけで簡単にできる「お薬手帳ケース」を作り、会員同士の交流を深めました。

8/23 琴浦学校給食野菜会 意見交換会



活発に意見交換がされている様子

女性会東伯支部と赤碕支部のメンバーなどで構成される琴浦学校給食野菜会は、琴浦町で給食センター職員さんと意見交換会を開きました。野菜の規格や品種等について情報交換をし、今後の献立作成に役立ててもらいます。

同会は、ニンジンやジャガイモ、キャベツなどたくさんの野菜を同町の給食センターに出荷。意見交換会は年に一度、定期的に行っています。会員は、「自分が出荷する野菜の企画を改めて確認できてよかった。献立の人気メニューに、自分たちが出荷した野菜をたくさん使ってもらえ、今後の野菜作りの励みになった」と話しました。

9/7 女性会久米支部 研修旅行



浅尾繊維工業による健康セミナーを受講する会員

女性会久米支部は、コロナ対策をしっかりと行ったうえで、日帰りの研修旅行をしました。

会員40人が参加した行程は、まず、北栄町のＪＡ大栄支所で「健康セミナーと寝具体験会」を受講。免疫を高めるために大切な睡眠の質が問われる昨今、浅尾繊維工業（寝具製造・販売メーカー）の担当者から、健康を維持するための、睡眠と寝具の話の聞きました。熱心にメモを取る参加者もあり、会場では販売も行われました。

その後、鳥取方面に向かい、鳥取砂丘で食事（宝石箱御膳）を取り、砂の美術館で「エジプト展」を見学、大江ノ郷ココガーデンを訪れ親睦を深めました。

9/5 JA全農とっとり 岸田首相に梨贈呈



岸田首相と梨をもって記念撮影

JA全農とっとりは、首相官邸で岸田文雄首相に「二十世紀」と「新甘泉」を贈呈しました。

運営委員会の栗原隆政会長と県農協梨果実部長協議会の寺地政明会長、全農と通りの尾崎博章県本部長が県農畜産物をPRする「わかとりメイツ」と首相官邸を訪問し、化粧箱入りの「二十世紀」を手渡しました。

広島県出身の岸田総理は「二十世紀」を試食し、「小さい頃よく食べた味。慣れ親しんだ味で懐かしい」と鳥取の梨の味に太鼓判を押しました。

9/13 百年樹の梨食べて長生きを！ ケアハウスへ贈呈



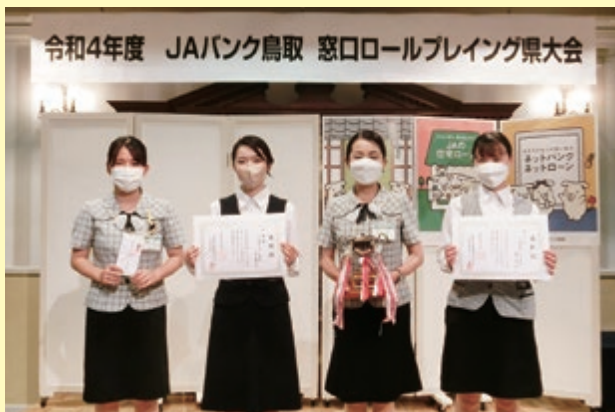
梨を手渡す藤井部長

JA鳥取中央は、琴浦町にある樹齢117年の古木「百年樹」で栽培する梨「二十世紀」を同町の社会福祉法人立石会ケアハウスみどり園に送りました。

JAの戸田勲常務と琴浦梨生産部の藤井憲人部長が、みどり園の利用者に贈答用「二十世紀」を詰めた“誉”2箱(1箱2kg)を手渡しました。前日には、50kg分も送り、16日の敬老会で振舞いました。

藤井部長は「百年樹の梨を食べて、長生きをしていただきたい。ますます元気になってもらえたら」と話しました。

9/9 JAバンク窓口ロープレ県大会 竹本さん優勝



優勝した竹本さん(右から2番目)と、特別賞を受賞した林原さん(1番左)

JA鳥取信連は、倉吉市でJAバンク鳥取窓口ロールプレイング県大会を開きました。県内3JAから選抜された9人が出場。窓口担当者の待遇技術や情報収集力などを競い、JA鳥取中央北条支所の竹本真利さんが優勝しました。竹本さんは「大変光栄です。皆さんとても素晴らしく勉強になりました。これからも、お客様に寄り添った窓口対応を心がけていきたいです」と喜びを語りました。

その他の受賞者は以下のとおり。

▽準優勝＝山根綾顧(JA鳥取いなば八東支店) ▽第3位＝藤原直美(JA鳥取西部米子弓浜支店) ▽特別賞＝林原すず(JA鳥取中央大栄支所)

9/7 営農支援課 梨の収穫作業



収穫に汗を流す支援課職員

JA鳥取中央営農企画部営農支援課は、湯梨浜町で梨の栽培をする農家からの依頼を受け、梨の収穫支援を行いました。

園主が体調不良のため、収穫作業が困難になったことから同課の職員2人を派遣。9時から17時までの間に梨「二十世紀」をコンテナで20ケース以上収穫しました。作業委託をした家族からは「最初は、どんな人が来てくれるのかが分からず不安な思いもありましたが、来ていただいた2人は人柄も良く、丁寧でスムーズな作業していただけたので本当に助かった」と感謝の気持ちをいただきました。



白ネギ



ミニトマト



高塚さん



鳥取和牛

しいたけ

柿



チンゲンサイ



JA鳥取中央 オリジナルCM 秋冬編 始まりました!



グリーンファーム大黒の皆さん

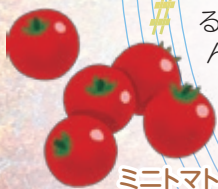
JA鳥取中央では、今春から放映しているオリジナルCMを秋冬編にリニューアルしました。秋冬編は、朝の食卓をイメージして作製した春夏編から、すき焼きのカットを入れるなど夕食風の映像で、管内の農畜産物のおいしさを訴求します。来年の1月までさんいん中央テレビと日本海テレビの様々な番組内で放送しています。

春夏編同様、「すべての食には、愛と音がある」というコンセプトのもと、収穫や調理の音にスポットを当てています。白ネギやチンゲン菜の収穫音、ナガイモ「ねばりっこ」をすりおろす音、梨「二十世紀」の皮をむく音など高性能マイクで集音しました。また、ブロッコリーをチーズと一緒に焼きチーズフォンデュのようにして食べるレシピもCMから発信しています。

同JA農産部の木下拓也部長兼販売課長は「JA鳥取中央産農産物の『旬の音』が『おいしさ』となり、生活者の五感に響けばと思います」と話しました。

チンゲンサイ

HPからCMが見られます!



ミニトマト



白ネギ



三朝神倉大豆



梨



ブロッコリー



オススメレシピの
焼ブロッコリー



営農企画部 山口職員



直売所探検隊

座 楽 市

東伯郡三朝町大柿591

TEL / 43-2286 定休日 / なし

営業時間 / 12月～2月 8:30～17:00

3月～11月 8:30～17:30

ロロンがぼちゃつてすごく硬いんですよ!



今日はロロンかぼちゃを持ってきました。前に持ってきたものが全て売れちゃって! 中身は普通のカボチャですが皮が硬いんです。カボチャだけで、坊ちゃん、ロロン、ミヤコ、ブラックのジョーの4種類、100本を空中栽培で育てています。交配がしやすく、成長の様子がよくわかり、収穫も適期が来たものからできます。ブラックのジョーは皮が黒味がかつていて、粉質でホクホクした食感です。名前がかっこいいですよ。出荷時期は夏から秋にかけて、お盆にはお供え用としても人気がありますし、私はシチューウーに入れていただくのが好きです。

勤めは60歳で退職し、その後20年近く農業に本腰をいれ、この直売所ができた頃からいろいろ
お世話になっていきます。はじめて出荷した作物は大根です。「大根が無くなつたけえ持つてきてえ」とよく声を掛けてもらったものです。できたサツマイモを全部ここに持ち込んでしまい、家のものに怒られたこともあり。だつて重くて、ちよつとも近いところに出して、楽をしたかったところが正直なところ(笑)こちらに出す野菜はほとんど私が育て、収穫、出荷をしています。
トマトも60本植えています。実はトマトが野菜の中では一番好きなんです。皮をむいて、ほめられ酢に漬け込んでいただくと最高に美味しいですよ。これだけ野菜を作っているのに、家族にはあまり見向きしてもらえなくて、野菜嫌いかと心配します(笑)ただ、おいしいものを作ると、その匂いに誘われて、鹿やイノシシがさんざんして帰っていきます。このロロンかぼちゃは硬くてイノシシは食べませんけどね(笑)
黒豆も毎年10a生産し冬に選

ブラックのジョーって

知ってます?

安藤 諒子さん 三朝町



別し出荷すると、お客様から「お宅の黒豆は粒が大きいし、味がとても美味しい」との声をきくので、それを励みに頑張っています。今は、この直売所のほかに、学校給食、三朝おひさま市にも出しています。年齢とともに重い作物を持ち運びすることがきつくなっています。夫も、「重たい作物は作られんよ」と口にします。これからは軽量作物を中心に一番距離が近い座楽市が私の主戦場になりそうです。



10月は国消国産月間です!



管内の直売所でも、国消国産に合わせて、さまざまな企画を実施中!

三朝神倉大豆商品の“神シリーズ”をお求めやすい価格で販売中です。

皆様のご来店をお待ちしております!

3年ぶりに
農業祭
を開催します！

15

JA鳥取中央 女性大学『ルミナル』

第10期受講生募集中!

地域の食や農を中心に、自然・文化・健康などの様々なカリキュラムを通じてともに地域で活動する仲間づくりと大人の自分みがきを目指す、女性のための学びの場です。

- 募集要項**
- 受講期間 令和4年11月～令和5年7月
 - 入学金 なし
 - 受講料 6,000円 ※但し、女性会会員は1,000円引きで5,000円
授業内容により、別途負担をいただく場合もあります。
女性会活動に参加いただけます。
 - 受講対象者 JA鳥取中央管内の女性で18歳～概ね45歳まで
 - 託児 あり(但し、生後5か月からのお子様を対象となります。) ※有料
20名(新規優先) ※多数の場合は、抽選となります。
 - 募集定員 令和4年10月21日(金)
 - 募集締切 令和4年10月21日(金)
 - 申込方法 JA鳥取中央生活部生活課(ルミナル事務局)まで、電話または
応募用紙を郵送・FAXにて申込みください。



第10期カリキュラム予定

※カリキュラムの順番が前後する場合がございます。

- 令和4年11月 第1回 入学式・オリエンテーション
初めまして!一緒に活動する仲間とJAを紹介します♪
- 12月 第2回 クリスマスリースを作ろう
華やかな手作りのリースでクリスマスムードを盛り上げよう!
- 令和5年2月 第3回 栄養満点!三朝神倉大豆で豆腐を作ろう
地元の大豆を使って豆腐作りに挑戦しましょう
- 3月 第4回 SDGsのこと、知っていますか?
実は身の回りにあふれるSDGsを暮らしの中に取り入れませんか?
- 4月 第5回 みんなで考えよう!お楽しみ企画
受講する皆さんが考えた、今やりたいことを行います!
- 5月 第6回 ピラティスで美しい姿勢づくり
いつもの暮らしに取り入れて、美しさアップ♪
- 6月 第7回 お楽しみ卒業旅行
女性大学ももうすぐ最終回…思い出づくりに日帰り旅行へGO!
- 7月 第8回 卒業式
楽しい活動の振り返りとまとめです!

お申し込み・お問い合わせ先

JA鳥取中央 生活課(ルミナル事務局)

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL.(0858)23-3032 FAX.(0858)23-3061



JA中央サービス

スタッフ募集!!

経験者
大歓迎!!

ガス 自動車 石油 農機

正社員
登用制度あり



時間 8:30～17:00 時給 880～1,000円 各種 職務手当あり
休日 週休2日制 福利厚生 各種社会保険完備・通勤手当支給・制服貸与あり

まずはお気軽にお電話下さい。詳細は面談にて。☎0858-47-0711(経営管理課) ホームページ→<https://www.kjacs.com>

JA鳥取中央
葬祭センター
TEL(0858)47-0983
FAX(0858)47-0981
0120-80-9831 通話料無料
24時間受付

メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858)47-4300
FAX(0858)47-4320

メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858)48-2100
FAX(0858)48-2101

メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL(0858)53-1184
FAX(0858)52-3943

お子様の健やかな成長を見守ってきた
人形や、いつも一緒だった人形に
ありがたの感謝の気持ちを込めて、
みんなで供養いたしましょう。

第17回 人形・ぬいぐるみ

供養祭

ご自宅にある永年可愛がられて捨てられないでいる人形・ぬいぐるみ
をご持参ください。倉吉仏教会のご協力をいただき、僧侶の読経のもと
丁寧に供養させていただきます。

【ご注意】ガラス製・陶器等の人形・ガラスケースはお断りいたします。

ありがたいの
言葉をそえて

[数量について]
ひと家族様様
10～15体
程度まで

※供養料は無料ですがご厚志を
お願いいたします

とき 令和4年11月27日(日)
人形・ぬいぐるみ受付 9:00～13:00
※前日の受付はありません
供養式 13:30～

会場 メモリアルホール
報恩舎
倉吉市清谷町2丁目143
TEL.0858-47-4300

感染症対策にご協力をお願いいたします。



供養依頼は鳥取県中部地区在住の方に
限らせていただきます。
感染症対策のため、県東・西部および県外からの
持ち込みはお断りさせていただきます。
ご理解、ご協力をお願いいたします。

【主催】JA鳥取中央 【特別後援】新日本海新聞社
【後援】JA鳥取県中央会 JA鳥取県信連 JA全農とっとり JA共済鳥取 倉吉商工会議所

お問合せ JA鳥取中央 葬祭センター TEL.(0858)47-0983



毎月
第2水曜日
開催!

JA鳥取中央 就農相談会

新規就農を検討されている方・農業に興味がある方
ぜひ、お気軽にご相談ください!!

農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの?

土地も農機もないが、農業は始められるの?

就農に関する助成金の制度はあるの?

日時:11月9日(水) 13:30～16:00

JA鳥取中央 本所 2階(第2会議室)

※相談会の参加には事前申し込みが必要です。まずはお電話を!



農地の貸し借りについても
ご相談ください!

■営農支援課 農業人財紹介センター
☎0858-24-6429

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 タマネギ

タマネギは血液をサラサラにする効能のほか、生活習慣病などを防ぐ効果も知られています。また、料理の素材としても、タマネギは肉や魚の臭みを消すとともに、加熱すると甘みが増してマイルドな味わいとなりますので、家庭料理にはなくてはならない重要な野菜です。畑がない方はプランターを利用しても栽培可能ですので、ぜひ栽培にチャレンジしてみましょう。

栽培暦

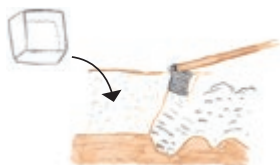
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
○ 植えつけ											○	○
■ 収穫												

栽培のポイント

- タマネギは早生、中生及び晩生の品種があり、それぞれ適期に植えつける(早生…11月上旬、中生…11月中旬、晩生…11月下旬)
- 苗を植えたあと、株元の土を鎮圧する
- 畑からの抜き取りは、倒伏状態を見て早めに

①畑の準備(植えつけの1ヶ月前)

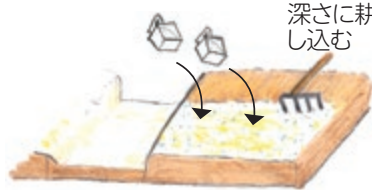
植えつけの20日以上前に石灰をまいて、15～20cmの深さによく耕す。土壌酸度を調べてpH6.0～7.0になる量を。石ころや木切れなどは取り除く



②元肥の施用(植えつけの1週間前)

〈1㎡当たり〉
過リン酸石灰 大さじ3杯
化成肥料 大さじ3杯

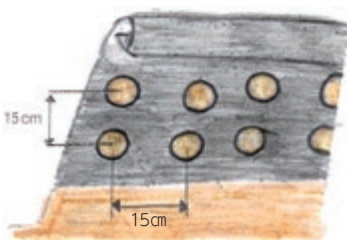
全面にばらまき
15cmの深さに耕し込む



← 50cm → ← 80～90cm →

③マルチの利用

地温上昇、雑草防止、肥料の流出防止、水分保持などのために穴あきの黒色ポリフィルムがお勧め



※モミガラが入手できる場合は、苗の植えつけ後、株間に散布してマルチとしてもよい

④苗の植えつけ

指先で差し込んで、株のまわりの土を手で押さえる



植えつけの深さ

白い部分が地上に出ていること

⑤収穫

全株の8割ぐらいが倒伏した頃に収穫。遅くまで植えつけたままだと病害が入り、貯蔵中の腐敗が多くなる



3、4日畑に置き、茎葉がおおむね乾いたら貯蔵にかかる

洗濯してきれいになったカーテン。誰が気づくか内緒にしていたのに、誰も何も言いません。

(和くんばあさん)

貯金です。老後に備えて少しずつ貯めています。

(もみじさん)

内緒にしていることは、へそくりです。しかし、全然貯まりません。

(浅倉さん)

「川柳」が好きですが、照れくさいので内緒にしています。

(ミコさん)

先日の職場検診の結果を妻に聞かれ、ごまかして体重を2キロ少なく答えました。

(牛さん)

【次号のお題】

「三日坊主に終わったこと」

たくさんのお便りをお待ちしております。

実は、やせの大食いなんです。特に茶碗むしは3個以上食べれます。

(いちご大好きさん)

隠し事ができない性格なので…思い当たらないです。

(スマイルさん)

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

実は内緒にしていること

を教えてください。



妻には値段を内緒にして、高価な日本酒を買いました。(はったんさん)

投稿者からの声

今年もおいしい鳥取県産の梨を
県外の知人への贈り物にして、
喜んでもらいました。

(小浜さん)

9月号表紙の秋山さん夫妻の写真が
とても良かったです。

農業をする励みになりますね!

(吉田さん)

直売所探検隊の三谷康二郎さん。
1年を通して研究・栽培に
努力しておられて感動しました!

(河本さん)

地元の女性会が活躍
している様子がわかり、
好感が持てました。

(朝倉さん)

来年も、皆様に
喜んでもらえるような
西瓜を頑張っ作りたいと
思います

(めだかさん)

「国消国産」
について、何が
できるのか
考えたいです。

(うさこさん)

「シェフ永井のおすすめ」で
新しい料理のレパートリーが
増えて良かったです。

(米広さん)

「あなたもチャレンジ
家庭菜園」のイラストが
とても分かりやすいですね。

(河口さん)

暮らそうたう川柳

課題「紅」

鈴木 公弘 選

西の空染まる紅色視線上げ
紅色は要注意ですカエンタケ
紅差して老いた身なれどみだしなみ
マスク取り朝はきっちり紅を引く
退院日類紅薄く塗ってます
初恋の口紅コスメ持ち歩く
紅差した口が優しいことを言う
脇役になって励ます紅しようが
夾竹桃ピカドンの日に紅く咲く

北栄町 岩間 敦子
兵庫県 小田 龍聖
倉吉市 高多 和弘
倉吉市 鳥飼寿々子
琴浦町 安岡 久子
北栄町 西村奈保子
湯梨浜町 眞山 博充
倉吉市 和田 三郎
山松みち子

【今月の佳吟】

愛する人へ心をこめて紅いバラ

湯梨浜町 谷本 真樹

(評) あかい薔薇が主役である。しかも赤い……ではなく紅い……である。赤と紅とがどう違うかは、川柳作家の皆様は、辞書を開いて確認してほしい。深い愛の象徴としては、赤より紅の方がふさわしいと思う。瀬川瑛子さんが唄う「命くれなひ」は現在燃え盛る紅色の命を呉れないか(欲しい)という意味にとどまらず、命は暮れない(永遠)という思いをも含めた情念歌だが、入選句の「夾竹桃……」の句も生命に関わる川柳である。川柳文芸は「人間のいのちの営みを詠む」ものであり、たんなる情景描写や物事の状態を説明する手段に終わらせてはならない。

※次号の課題は「味」です。 締切10月25日(火)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品(人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題「雪」 締切11月21日(月)予定



シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一
茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

いろいろキノコの炊き込みご飯

材 料(6人分)

米	450g	だし汁	かつおだし	350ml
ヒラタケ	120g		しょうゆ	35ml
マイタケ	80g		みりん	35ml
ハナピラタケ	60g		料理酒	35ml
マッシュルーム	4個			

作り方

- (1) ヒラタケ、マイタケ、ハナピラタケはほぐし、マッシュルームはスライスしておく。だし汁の材料を鍋に入れ一煮立ちさせ冷ましておく。
- (2) 米をとぎ、ざるに20分あげておく。
- (3) 炊飯器にだし汁を入れ、(2)の米とキノコ類を入れ20分浸し炊き上げる。
- (4) 器に盛り付けて出来上がり。



※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう10月号」良かった記事は? (複数回答可)

- | | |
|--|---|
| ☐ 表紙 | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ 特集 | ☐ 読者からのお便利紹介 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ 投稿者からの声 |
| ☐ 次代を担う | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ 女性会・青壮年部の活動紹介 | ☐ シェフ永井のおすすめ |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |
| ☐ 直売所探検隊 | |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。)

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E

※クロスワードの正解者の方には、抽選で「星空舞」をプレゼント致します。

●次号のお便利のお題「三日坊主に終わったこと」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由に書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

※キリトリ

表紙の写真説明



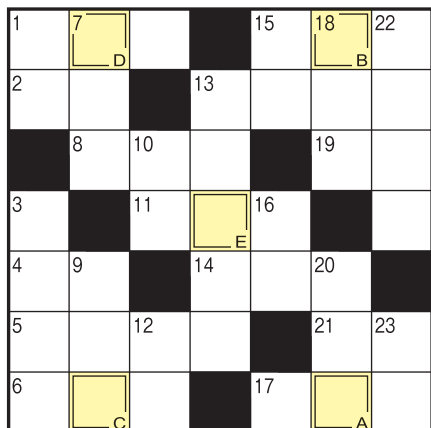
今回の表紙は、地元湯梨浜町で梨「二十世紀」、「新甘泉」、「王秋」などを約60aで栽培する三ツ田達彦さんです。

三ツ田さんは、約20年間携わった福祉関係の仕事今年3月に退職。現在は、鳥取県立農業大学校のスキルアップ研修生として果樹の栽培について学んでいます。令和5年4月には、親元就農という形で梨生産者として新たなキャリアをスタートさせます。「毎日を楽しみながら、忙しい時には家族で協力して作業をしています。たくさんの方に感謝しながら梨作りに励み、若い世代にも梨作りの良さを伝えていきたいです」と話す三ツ田さんでした。

アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは
星空舞

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A B C D E



9月号の答え

ドングリ

タテのカギ

- 1 忘れないように取ります
- 3 とんぶりは、この植物の実を加工したものです
- 7 マチュピチュは——帝国の遺跡です
- 9 「もしもし」と出ます
- 10 枯れ山水の庭には作りません
- 12 壺が一、甕が二なら、陸は
- 13 王貞治選手は1、長嶋茂雄選手は3でした
- 15 恋よりも深いものなのかも
- 16 桃太郎の家来の一員
- 18 モミジとも呼ばれることもあります
- 20 不公平ではありません
- 22 今年収穫した米のこと
- 23 トラクターを数えるときに使う言葉

ヨコのカギ

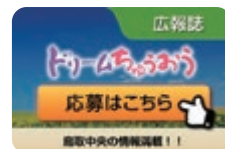
- 1 11月3日は文化の日。——天皇の誕生日でもあります
- 2 浅草寺の表参道入り口に立つ雷——
- 4 カップルが組むことも
- 5 11月23日は——感謝の日。国民の祝日です
- 6 不審に思う気持ち。——の念を抱く
- 8 牛や馬に与える餌のこと
- 11 眼科で視力——を受けた
- 13 マラソン選手に沿道から飛ぶことも
- 14 クラブを持ってコースを回ります
- 15 兵庫県の——市は子午線のまちとして知られています
- 17 イースター島にある巨大な石像
- 19 根拠のないうわさ話
- 21 木々が空中に伸ばすもの

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 10月28日(金) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



中四国版
紙面には、JA
鳥取中央の記事が
随時掲載されて
います！
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店
から毎日お届けします。

購読料 月極

2,623円 (税込)

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —



購読料 年額

8,782円 (税込)

誌代1年分を
年間予約として
購読料をお支払い
いただくと普通月号
1か月分が無償
となります

※原則として、年間予約購読(前
納)の中途解約はできません。
※1冊からでも購読できます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局
承認

664

差出有効期間
2023年2月
7日まで

切手不要

6 8 2 8 7 9 0

鳥取中央農業協同組合

総務部 広報課 宛

倉吉市越殿町1409

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。